

平成14年第2回定例会 一般会計 補正予算などを可決

6月12日から24日まで開かれた第2回定例会の概要をお知らせします。

編集 札幌市議会事務局 ☎211 3162

市議会ホームページアドレス <http://www.city.sapporo.jp/gikai/>

可決された議案

一般会計補正予算

新たに国から財源の見通し
が得られた手稲老人福祉セン
ターの増築および東健康づく
りセンターの改修に要する経
費一億七百万円を追加するも
のです。

このほか、市立札幌病院使
用料及び手数料条例の一部を

改正する条例案など、合計二
十件が可決、承認または同意
されました。また、人権擁護
委員候補者推薦に関する件に
ついては推薦することを適当
と認めました。

可決された意見書案

義務教育費国庫負担制度の
堅持に関する意見書

こども一人ひとりを大切に

するゆとりある教育環境の実
現を求める意見書
森林・林業政策の拡充を求
める意見書
温泉療法の普及等を求める
意見書

「有事関連三法案」の慎重
な審議を求める意見書

代表質問から

本定例会では、六月十八・十九日の日程で、
長内直也議員、村上勝志議員、青山浪子議員、
井上ひさ子議員が代表質問を行いました。

その中から主なものをお知らせします。

コンベンションの誘致

問 来年六月の札幌コンベン
ションセンター開館後につい
ては未知数の部分も多く、開
催件数を増やすための継続的
な取り組みが求められる。今
後のコンベンション誘致に向
けた営業活動をどのように展
開していくのか伺いたい。

答 現在、全庁的な誘致体制
を整備するとともに、市内の
多くの企業で組織される「コ
ンベンション関連札幌ネット
ワーク」との連携による新た
なコンベンション創出にも取
り組んでいる。今後は、民間
施設と情報の共有化を進め、
それぞれの特徴を踏まえた連
携・すみ分けを図り、新規需
要を掘り起こしていきたい。

可決された決議案

米国の相次ぐ臨界前核実験
に抗議する決議

その他の案件

札幌市農業委員会委員推薦
の件

期していきたい。
さっぽろ子育てサポートセ
ンター事業

問 昨年七月にサービス提供
が開始されているこの事業に
ついて、これまでの実績の評
価と、今後の事業の充実につ
いての考え方を伺いたい。

答 初年度の実績については、
会員数、利用件数とも順調な
状況にある。今後は、より一
層の広報活動を進めていくと
ともに、土曜日の登録受け付
けも引き続き行いながら、区
ごとの臨時窓口の開設など、
利便性にも配慮していきたい。

国保料の新たな賦課方式

問 国保料の賦課方式を改定
する今回の条例案は、所得割
の比率を4ポイント削り、そ
の分を均等割に付け替え39パ
ーセントに引き上げるもので
より所得の低い保険料軽減世
帯などの値上げを行うことを
狙ったものと考えるが、いか
にか伺いたい。

答 現行方式では、加入者の
所得構造や年齢構成の変化な
どに伴い、中間所得層に保険
料負担が一層集中する傾向に
ある。今回の条例案は、低所
得世帯にも配慮しながら、加
入世帯間の負担の公平性を図
るため、賦課方式を変更する
ものである。